

令和2年3月16日

保護者様

玉名市立八嘉小学校
校長 吉永 鈴子

令和元年度学校評価保護者アンケートの結果のお知らせ

仲春の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、2月に実施しました学校評価アンケートの回答につきましてはご協力ありがとうございました。集計結果をお知らせいたします。皆様からいただきました評価等は、次年度の教育活動に生かし、児童の健やかな成長のために、本校職員一丸となって努力して参ります。今後とも保護者の皆様のお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。

1 結果のまとめ

心づくり	<p>ほぼ全ての項目で達成率(4段階評価の「とてもそう思う」「そう思う」を合わせた回答の割合)が90%以上でした。その中でも高かった項目は、「友だちと仲良く生活している」「学校のきまりを守って生活している」「学校はよく清掃され、美しく保たれている」は100%近い数値(98.2%)でした。一方、「毎日楽しく学校に行っている」は、達成率が91.8%(4段階評価3.30)ではありましたが、昨年度と比較すると0.24ポイント低くなりました。但し、子ども達自身は、4段階評価で3.68と高い数値でした。</p> <p>次年度は、「毎日楽しく学校に行っている」を、子ども達自身が自己評価している数値に近づけるよう、授業や学校行事・諸活動の充実に取り組んでいきます。</p>
学びづくり	<p>今年度も最も評価の数値が低かった項目が「進んで読書をしている」(達成率57.3%、4段階評価2.76)でした。昨年度よりも若干下がりました。ただ、児童の4段階評価は、3.17と、それほど低くなく、学校の年間貸し出し数も目標の12900冊(1人100冊)を大きく超え、24947冊(1人193冊)に達成しています。このことから、児童の学校での読書量の向上が、家庭での読書時間の増加につながっていないようなので、現在行っている「家読の日」「親子読書リレー」の取組の工夫を行うなど、家庭と連携しながら読書活動を充実させていきます。</p> <p>また、「わかる、楽しい授業」の評価も、児童の3.36に比べ、2.82と低かったので、子ども達が保護者の皆さんに「授業がわかり、楽しい」と言えるよう、次年度から始まる新学習指導要領において、「主体的・対話的で深い学び」の研究を深めていきます。</p>
健康づくり	<p>2番目に低かった項目が「平日のノーゲームができています」で、2.78でした。ただ、子ども達の自己評価は、3.29と低くなく、親子での評価差が最も大きくなりました。家庭学習強化週間的时候は、多くの子ども達がノーゲームを守れているようなので、強化週間の取組が他の日に少しでもつながるよう、各家庭での効果的な家庭でのルール決め等について、好事例を紹介したり、それを共有したりできるよう、PTA各部とも連携して取り組みます。</p>
信頼される学校づくり	<p>ほぼすべての項目で達成率が90%以上となりました。特に、「学校の様子のメールやホームページでの発信」「学校行事の充実」「地域人材の活用」は、達成率が100%近く(99.1%)となりました。ただ、重要な項目の「いじめや差別のない学級づくり」「一人一人を大切にした指導等」の評価は、3.15と高くなく、昨年度よりも若干下がりました。</p> <p>次年度は、重要なこの項目の評価を上げることを最重要課題とし、子どもと教職員の温かい信頼関係の構築に努めていきます。</p>